



2022年8月31日

株式会社島田電機製作所



報道関係者各位

1048 個のエレベーターボタンが並ぶ工場見学の人気スポットが大幅リニューアル！ みんなの『あったらいいなこんなボタン』を完全実現

677 通の一般公募から 54 アイデアを採用、計 400 個を組み替えた『新 1000 のボタン』が 2022 年 8 月に完成

エレベーター用ボタンや表示器の製造・販売を行う株式会社島田電機製作所(本社:東京都八王子市、代表取締役社長:島田正孝)は、2022年8月に、弊社のモノづくりの特色を活かした大人気の見学物『1000のボタン』の大規模リニューアルを行いました。

『1000のボタン』は、オーダーメイドのエレベーター意匠器具の専門メーカーである当社の技術力を活かし、エレベーターボタンの魅力を思う存分楽しめる場所にしたいという思いで制作した、1048個のボタンが並ぶエレベーターボタンウォールです。当社が毎月0のつく営業日に実施している『工場のぞきみ見学会』の大人気スポットとなっており、今年の7月から12月までの半年間分の見学予約の受付を行った際は30分で予約が埋まったほど、人気を博しています。

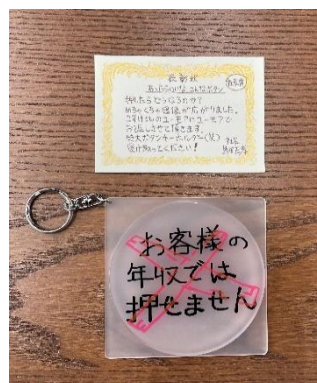


■一般公募で集まった『あったらいいなこんなボタン』のアイデアを1000のボタンで実現

今年2月に『あったらいいなこんなボタン』をテーマに、実際にはないけれど押してみたくなるボタンや実際にあるボタンの改良アイデアなどを一般公募したところ、677件の応募があり、その中からユニークで画期的な54アイデアのボタンを実際に制作し、今回のリニューアルで1000のボタンに組み込みました。また、社長賞、社員賞、グッドデザイン賞の3つの賞を設定し、各賞に選ばれたアイデアを考案した方には、1000のボタンへの組み込みに加え、表彰状とアイデアのボタンのキーホルダーを贈呈しました。



「あったらいいなこんなボタン」企画



社長賞の表彰状とキーホルダー



社員賞のマヨネーズボタン



一般公募から選定した54の採用作品

なお、今回のリニューアルではさらに充実した展示になるように、計 400 個のボタンを刷新し、1048 個すべてが違うデザインのボタンになるよう組み込みました。『1000 のボタン』は、新たな発想から生まれるボタンの可能性やオーダーメイドのモノづくりの面白さが詰まった新しいボタンウォールに生まれ変わり、意匠品やモノづくりへの興味や関心がさらに広がっていく場所になればと考えています。

■『モノを作るだけの工場』ではなく『人が集う魅せる工場』に

当社は、来年で創業 90 年を迎える老舗企業ですが、「難しいは新しい、だから面白い」をスローガンに掲げ、常に新しいことを考え、挑戦しながら、100 年企業を目指して会社を進化させていきたいと考えています。その挑戦の一つが、『町工場』から『魅せる工場』へと進化させることです。『工場のぞきみ見学会』では、行動経済学を取り入れて構築したオフィスや、当社のマスコットキャラクター「ボタンちゃん」がモチーフのカフェ&バー、社内一貫生産のモノづくりの現場など、工場をまるごと見学できるようにしています。

1000 のボタンでは、見学に訪れた家族や友人みんなで楽しく挑戦できる「30 秒早押しチャレンジ」を実施しており、30 秒間でいくつのボタンを押すことができるか、見学者が世界記録を目指してチャレンジしています。

また、当社には、工場のぞきみ見学会でお客様をアテンドしたり、内容の充実化、向上化を目指して活動する『ファンチーム』と名付けたチームがあります。現在は 12 名のメンバーで運営していますが、今後はアテンドできるメンバーを少しずつ増やし、ひいては全員が会社や製品の魅力を紹介できる企業を目指します。そして、皆が集い、たくなる魅せる工場づくりに努め、当社のステークホルダーの交流が生まれ、より良い相乗効果を生み出す会社づくりを目指します。



ボタンちゃんカフェ&バー



30 秒早押しチャレンジ



ファンチームによる工場見学のアテンドの様子

【会社概要】

社名 : 株式会社島田電機製作所
代表 : 島田 正孝
本社 : 東京都八王子市大和田町 3-11-1
ホームページ : <http://www.shimada.cc/>
TEL : 042-656-1401
設立 : 1949 年 2 月 24 日 (創業 1933 年)
資本金 : 1,200 万円
従業員数 : 51 名
事業内容 : 各種エレベーター、エスカレーター用操作盤、表示器の製造及び販売



本社工場

<本件に関するお問い合わせ先>

島田電機製作所 広報担当 大森

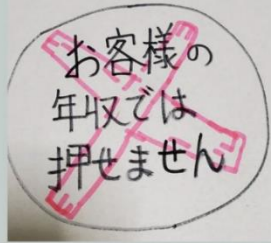
TEL:042-656-1401 FAX:042-656-1402 E-mail:sachi@shimada.cc

【あったらいいなこんなボタンアイデア募集 受賞作品】

社長賞 受賞作品

株式会社 島田電機製作所
Shimada Electric Manufacturing Company

お客様の年収では押せませんボタン



【受賞者】
氏名：こすげさん
Twitter：@koikedaisuke
本人コメント：シンプルにクスツと笑える、プライドが高い人ほど押したくなくなるボタンを考えてみました。

【社長コメント】
🎯 **ブラックユーモアあふれる最低で最高のボタン**
「絶対に押すな！ボタン」と同じく、押したらどうなるのか、変な期待を掻き立てられるところが最高でした。



社員賞 受賞作品

株式会社 島田電機製作所
Shimada Electric Manufacturing Company

ビリビリボタン



【受賞者】
氏名：くさすげさん
Twitter：@kusa_suke021
本人コメント：押すとパチッと静電気が走る。

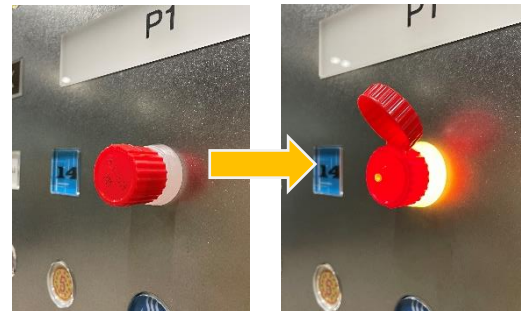
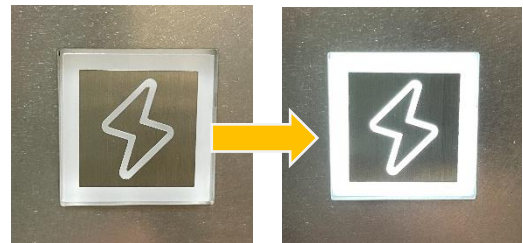
【弊社コメント】
🎯 **刺激がほしいときに押すボタン**
静電気が走るいたすらグッズはたくさんありますが、それをエレベーターボタンに導入するのはめちゃくちゃ過ぎてとても面白いと思いました。もし実際に設置されている所を見つけたら、「静電気が走るかも…」と思いつつも、必ず押しちゃう気がします。

マヨネーズボタン



【受賞者】
氏名：くみいさん
Twitter：@gumieProf
本人コメント：様々なボタンの中にマヨネーズの蓋みたいなのがあって、押すとマヨネーズが切れかけるときの「プリュツ！」という音が出る感じでした。

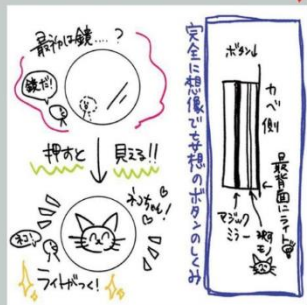
【弊社コメント】
🎯 **『クスツと』笑えるユニークボタン**
エレベーターボタンに交じっていたら絶対触っちゃいますよね。「ケチャップやマスタードバージョンも作れるな…」と、つつい理想を膨らませちゃいました。



グッドデザイン賞 受賞作品

株式会社 島田電機製作所
Shimada Electric Manufacturing Company

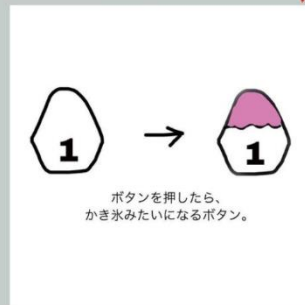
マジックミラーボタン



【受賞者】
氏名：62さん
Twitter：@cstardustf62

【弊社コメント】
🎯 **押さないとわからないボタン**
普通のボタンだと、文字やアイコンが常に表示されているため、押す前に何がどうなるのが見えていますが、このアイデアでは「押さないとどんなボタンかわからない」という「ワクワク感、ドキドキ感」を体験できるところが評価のポイントとなりました。ボタンの構造までしっかり考えている点もナイスです！

かき氷ボタン



【受賞者】
氏名：羽賀朱音さん（モーニング娘。'22）
Instagram：@akane_haga.official

【弊社コメント】
🎯 **押すとデザインが変化するボタン**
「押したら光る」というボタンの機能をうまく利用したデザインだと思います。一部分を点灯させることで、ボタン全体のデザインを変化させるボタンを今まで製作したことがなかったので、目から鱗でした。かき氷以外にも、アイスクリームやおにぎりなど様々なデザインにも応用が出来るそうですね！

